

第4章 健康づくり・栄養

岐阜県の健康増進計画である「ヘルスプランぎふ21」及び「岐阜県食育推進基本計画」に基づき、健康づくり対策を推進した。

食育の推進については、「岐阜県食育推進基本計画（平成19～23年度）」の最終年度であり、市、関係機関、団体等と連携して、子どもとその保護者への食育を重点に、食育連携会議、食育指導者研修会、食育推進ボランティア育成研修会、幼児と保護者のおやこふれあい食育講座、高校生・大学生への食育普及活動などを行った。

「ヘルスプランぎふ21」の最終評価と第2次計画の指標とするため、県民栄養調査を実施し、県内34地区において県民の健康・食生活の状況を把握した。恵那保健所管内では、中津川市1地区（27世帯83名）、恵那市1地区（18世帯57名）で調査を行った。

特定給食施設等に対する指導については、栄養管理報告書により状況を把握し、巡回指導や研修会を実施し指導及び助言を行った。これらの取り組みにより、各給食施設において適切な栄養管理、衛生管理、危機管理及び食育の取り組みが向上している。

食環境整備事業として「健康づくりの店推進事業」を実施して登録店の拡大を図り、飲食店等が栄養成分表示等の健康情報発信拠点となり、県民が自ら健康管理に目を向け実践できる食環境づくりを推進した。

また、平成23年度末に「岐阜県災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン（初版）」が作成され、ガイドラインに基づいて市及び給食施設と連携を図り、健康危機管理時の栄養・食生活の体制整備に関する検討をすることとなった。